

今、自分や周りの人たちを新型コロナウイルス感染症から守るため、人との距離を保つことが求められています。そのような状況の中で、「人のぬくもり」や「人とのつながり」を少しでも互いに感じ合えるような取り組みをしている地域の活動を紹介します。

## ニコニコサロン 泉ヶ丘

お互いの顔を知って、つながり合う拠点、元気づくりの拠点となるようなものをつくりたいという願いの下、福祉サロン「ニコニコサロン 泉ヶ丘」が開かれています。今回は、世話役の梅村庄三さんにお話を伺いました。



### 新型コロナウイルス感染症が広まる中で

新型コロナウイルス感染症が広まり、「ニコニコサロン 泉ヶ丘」も一時中止せざるを得ませんでした。 「人に会って話をする機会が少なくなったためか、忘れっぽくなったりミスをしたりすることが多くなった」「さみしさを感じている」などの声を聞くことができました。

社会全体でさまざまなことに自粛が求められる中、感染症対策をとりながら安心して外へ出て人と会う機会をつくれなれないかと思い、健康ウォーキングを始めました。参加する人同士が出会い、笑顔にな

り、元気になっていく姿を見ると、私たちボランティアも元気になります。また、このウォーキングに参加する人たちから、サロンの再開を待ち望む声も多かったので、感染症対策を万全にし、昨年9月28日から再開しました。



### サロンに参加している皆さんの様子は？

「このサロンが自分の安心できる居場所になっている」といった声を、参加している多くの人から聞かせてもらいます。また、泉ヶ丘団地に住んでいる



人だけではなく、他の地域から参加する人たちも増えてきていて、「疎外感を感じることなく、楽しい時間

が過ごせる」と話してくれた人もいました。

このサロンの目的に賛同してくれるボランティアの輪が広まり、高齢者や子どもたちを地域ぐるみで見守っていこうという人たちの広がりを感じています。



### サロンを通して感じていることは？

ここに集う人たちやボランティアの笑顔が何よりうれしいです。これからも「誰でも来ることができる居場所」「元気づくりの場」になるようにしていきたいです。時折、地域の小学生もこのサロンへ来てくれるのですが、そんな時はサロンへ来ている人たちはとても喜んでいて、地域に住む大人と子どもたちがつながり合う場所になるようにもしていきたいと思っています。

#### 参加者の声 ～参加者の川柳より～

珈琲の うまさ百倍 ニコサロで

ニコニコは 笑顔溢るる 集いの間

ニコサロや 話様々 笑う門